

2018年度東北スポーツ救命ライセンス講習会開催要項

1. 目的 スポーツ現場での突然死を防ぐため、CPR（心肺蘇生法）や自動体外式除細動器（AED）の正しい使用方法を学び、救命方法を身に付けることを目的とする。また、スポーツ現場で起こることが多い事象を把握し、適切な対処ができるようにする。
2. 主催 公益財団法人日本サッカー協会（JFA）
3. 共催 一般社団法人東北サッカー協会
4. 日時 2018年11月18日（日）12：30～17：30（予定）
5. 会場 仙台市医師会館 〒984-0806 仙台市若林区舟丁64-12
6. 受講資格 東北各県サッカー協会医学委員会に所属する者
7. 定員 30名
8. カリキュラム
12:30-12:40 ガイダンス
12:40-12:50 コース概論（本講習会開催意義及び背景）
12:50-14:50 講義（心肺蘇生、AED、熱中症、脳振盪など）
14:50-17:00 実技1（救命の連鎖、通報、呼吸の確認）
実技2（CPR：胸骨圧迫と人工呼吸）
実技3（AEDの使用法）
実技4（搬送）
17:00-17:40 実技検定
学科検定
17:40 クロージング
9. 費用 5,000円
JFA納付金（1人あたり2,160円）、教材費、講師料、会場費、事務手数料を含む。
10. 受講申込み (1) 受講希望者は、別途定められた期日までに受講申込書を開催地都道府県サッカー協会宛に提出する。
(2) 受講決定者は、指定された期日までに、指定された方法にて上記費用を支払う。
11. 有効期間 ライセンスの有効期間は、受講日より起算して3年間とし、最後の1年の間に更新講習を受講するものとする。更新できなかった場合は失効するが、再度受講することは可能である。
12. その他 本講習会は、公益財団法人日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの資格更新要件のBLS講習会に認定されています。